

6月は環境月間

地球にやさしい生活を始めてみませんか

実践しよう エコアクション9

環境にやさしい9つの取組を「エコアクション9」として普及・啓発しています。ぜひ、家庭で取り組んでみましょう。

- 1 冷暖房は適切に使おう
- 2 テレビを見ていないときは消そう
- 3 照明はこまめに消し、買替時にはLEDランプを選ぼう
- 4 冷蔵庫の温度は適切に設定し、開けている時間を短くしよう
- 5 調理の火力をこまめに調節しよう
- 6 シャワーのお湯はこまめに止めよう
- 7 お風呂はできるだけ間をあけずに入浴しよう
- 8 できるだけ公共交通機関・自転車・徒歩で移動し、車を運転するときは燃費の良い運転を心がけよう
- 9 マイボトル・エコバッグを使おう

暮らしにエコ活動を取り入れよう

環境月間に関する展示

▶**とき**=A 6月8日(木)~18日(日)9時~17時 B 6月3日(土)~29日(木)9時~20時 ▶**ところ**=A エコポリスセンター B 高島平図書館 ▶**内容**=区の環境施策 ▶**問**=エコポリスセンター ☎5970-5001 (第3月曜休館)

7月15日~9月3日は打ち水重点啓発期間

打ち水は路面を冷やし、気温の上昇を抑えます。朝夕の涼しい時間帯に、風通しのよいところで行いましょう。路面だけでなく、屋上・ベランダなどでも効果があります。できる限り二次利用水(お風呂の残り湯・雨水・エアコン室外機の排水など)で打ち水をしましょう。

エコライフフェア夏

▶**とき**=6月3日(土)~18日(日)、10時~20時(最終日は15時まで) ▶**ところ**=無印良品板橋南町22(南町22-14) ▶**内容**=地球温暖化防止・SDGs(持続可能な開発目標)に関する展示※展示内容は、6月にエコポリスセンターホームページでもご覧になれます。※18日(日)、10時30分~11時30分・14時~15時に体験コーナーあり。詳しくは、区ホームページをご覧ください。▶**問**=同センター ☎5970-5001(第3月曜休館)



問 合

環境政策課環境教育係 ☎3579-2233

かくしゃく講座

書道・華道・茶道教室

▶**施設・ときなど(8日制)**=表1参照 ▶**対象**=区内在住で、60歳以上の方

費用・持物

- 書道...6640円、書道用具一式・新聞紙・雑巾
- 華道...1万2800円、生け花用はさみ・包み紙(新聞紙など)・雑巾・ごみ袋
- 茶道...7600円、ふくさ・扇子・懐紙・布巾

▶**申込・問**=6月30日(消印有効)まで、往復はがき(各教室1人1施設)で、希望するふれあい館(表2参照)

※申込記入例(3面)の項目と希望教室・施設名(茶道の徳丸ふれあい館はAまたはB)を明記

表1 かくしゃく講座

教室	施設名	とき	定員	流派名
書道	仲町ふれあい館	8月2日・16日・9月6日・20日・10月4日・18日・11月1日・15日、各水曜、9時30分~11時30分	各20人	—
	中台ふれあい館	8月8日・22日・9月12日・26日・10月10日・24日・11月14日・28日、各火曜、9時30分~11時30分		
	徳丸ふれあい館	8月3日・17日・9月7日・21日・10月5日・19日・11月2日・16日、各木曜、13時30分~15時30分		
	志村ふれあい館	8月7日・21日・9月4日・18日・10月2日・16日・11月6日・20日、各月曜、13時30分~15時30分		
	高島平ふれあい館	8月8日・22日・9月12日・26日・10月10日・24日・11月14日・28日、各火曜、13時30分~15時30分		
華道	仲町ふれあい館	8月2日・16日・9月6日・20日・10月4日・18日・11月1日・15日、各水曜、9時30分~11時30分	各20人	草月流
	中台ふれあい館	8月1日・29日・9月5日・19日・10月3日・31日・11月7日・21日、各火曜、10時~12時		
	徳丸ふれあい館	8月3日・17日・9月7日・21日・10月5日・19日・11月2日・16日、各木曜、10時~12時		
	志村ふれあい館	8月11日・25日・9月8日・22日・10月13日・27日・11月10日・24日、各金曜、13時30分~15時30分		
	高島平ふれあい館	8月2日・16日・9月6日・20日・10月4日・18日・11月1日・15日、各水曜、13時30分~15時30分		
茶道	仲町ふれあい館	8月2日・16日・9月6日・20日・10月4日・18日・11月1日・15日、各水曜、9時30分~11時30分	各15人	裏千家
	徳丸ふれあい館A	8月7日・21日・9月4日・25日・10月2日・16日・11月6日・20日、各月曜、9時30分~11時30分		
	徳丸ふれあい館B	8月10日・24日・9月14日・28日・10月12日・26日・11月9日・23日、各木曜、13時30分~15時30分		大日本茶道学会

※書道・華道は洋室で実施※抽選



表2 申込先

申込先	問
仲町ふれあい館	〒173-0022仲町20-5 ☎3958-0163(月曜休館)
中台ふれあい館	〒174-0064中台2-14-1 ☎3934-2940(月曜休館)
徳丸ふれあい館	〒175-0082徳丸2-12-12 ☎3934-8627(火曜休館)
志村ふれあい館	〒174-0056志村3-32-6 ☎3960-5885(火曜休館)
高島平ふれあい館	〒175-0082高島平8-29-1 ☎3935-1775(月曜休館)



いたばし区民文芸

3月・4月分

歌壇 宇田川寛之 選

▼天 振り返りまた来ると言う青年の大きな声が墓地に流れる 久保親二

▼地 八十歳過ぎればわかると言い残し逝きたる母を想う此の頃 和田ふみ緒

▼人 流水の軋める音を聞きたくて北へと向ふ友を見送る 朝田明己

▼評 天賞、結句の意外性が良い。未来ある青年の屈託のなさが一首に明るさをもたらしている。地賞、あの頃は母の言葉の真意を理解できなかったが、八十歳が近づきわかってくる。人賞、流水の軋む音は春の到来を告げる。行動的な友を羨む思いも一首の底流にはあるだろう。

俳壇 中村和弘 選

▼天 花吹雪ハンガー 唾急ぐ鳥 新田習作

▼地 暖かや橋梁高き只見線 猪瀬尚志

▼人 小学生居ずまい正す筆始め 坂東義一

▼評 天賞、鳥は鴉であろう。花吹雪の中堂集の材料ハンガーを唾くわえて巣に急ぐ。鴉の智慧。地賞、会津若松から小出まで走る只見線。山峡を走るため橋梁が高い。写真を思わせる句。人賞、筆始つまり書初である。今日でも多くの小学校で行う。いづまいを正し緊張した小学生。

川柳 尾藤川柳 選

▼天 マスクして眼玉だらけの街を行く 久保親二

▼地 黙食とやっとおさらば生き菩薩 朝田明己

▼人 コロナ禍で嘘がちこまる四月馬鹿 鈴木晃

▼評 天賞、5類移行のお触れにもマスクがなかなか取れない。まだまだ「百玉だらけ」という世界が巷を支配。その目に映るものは...。地賞、それでも新型コロナにも慣れ、黙食もアクリル板も去った。だいが交流も生の気分。人賞、コロナその物が嘘であって欲しいものだが、もう三度目の四月馬鹿...。まだまだコロナの句が「今」を映す世界にいるよう。

いづれも

▼申込・問 6月2日(必着まで、はがきに部門宛歌・俳句・川柳の別、作品(1人各部門1作品で未発表のもの)と必要事項(申込記入例3面参照)を明記のうえ、(公財)板橋区文化・国際交流財団(〒173-0014大山東町51-1) ☎3579-9131 30 ※文字は楷書で丁寧に。漢字にはふりがなも明記。※入選作品の他誌への投稿はご遠慮ください。※令和4年度の入選作品集(A4判)を1冊100円で販売。希望する方は、直接、同財団。